

平成28年度第5回定例（拡大）理事会議事録

日時：平成29年1月15日（日） 10：05 ～ 17：30

場所：公益社団法人奈良県理学療法士協会事務所

出席者：理事 石橋、増田、西田、松村、廣池、田平、中村、徳久、北村、藤田
部長・委員長 吉田、布上、細川、江村、堀、榮崎、岡本、中村潤二、中村洋貴、
堀口、赤松、堀内、和田善行、唄、和田祥武、尾崎、中野

監事：門脇、中俣

議事録署名人：石橋、門脇、中俣

書記：中野、四方

- 議事：1. 各局・各部・委員会28年度事業報告
2. 28年度決算報告（現状）
3. 各局・部・委員会29年度事業計画案
4. 29年度予算案報告・審議
5. 資金調達及び設備投資の見込みについて
6. 会長行動報告
7. 会員異動承認
8. 総会議案について
9. その他

（午前の部）

1. 各局・部・委員会平成28年度事業報告

各局・部・委員長から平成28年度事業報告について説明がなされ、審議の結果、理事全員に承認された。

<事務局（増田事務局長）>

- 1) 総務部（中野部長）

報告 中野部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

- 2) 会員管理部（吉田部長）

報告 吉田部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。会員移動申請事業は事務員に移行している。

- 3) 財務部（布上部長）

報告 布上部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。事務員に移行する業務もあり、業務量は軽減している。来年度よりネットバンキングにて振込みなどを運用予定。

- 4) 福利厚生部（細川部長）

報告 細川部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告

された。傷害保険管理は来年度より事務員に移行する。

<社会局（西田社会局長）>

5) 医療保険部（江村部長）

報告 江村部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

6) 介護保険部（堀部長）

報告 堀部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

7) 社会福祉部（榮崎部長）

報告 榮崎部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

8) 理学療法啓発部（岡本部長）

報告 岡本部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。理学療法フェスタ・理学療法川柳の概要報告がなされた。本年度は11月開催となり、例年の開催時期との違いがあった。川柳入賞作品は理学療法フェスタでの掲示やグッズへの掲載を行っている。

<学術局長（田平学術局長）>

9) 生涯学習部（中村潤二部長）

報告 中村部長より計画通り事業内容の変更なく、遂行されていることが報告された。今年度より協会指定管理者研修の開催が追加された。

10) 研修部（中村洋貴部長）

報告 中村部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

11) 学術誌部（部長代理 中村部員）

報告 中村部員より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。印刷に関する説明あり。現在、投稿論文は0件である。投稿論文に関する広報を、お知らせメールやホームページを利用して行う。

<広報局（松村広報局長）>

12) 会誌部（堀口部長）

報告 堀口部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今後、事務員に移行できる事業内容は移行する予定である。

13) ホームページ管理部（赤松部長）

報告 赤松部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今後、事務員に移行できる事業内容は移行する予定である。キャリア

決済はクレカ・コンビニ・まとめ払いの3種類に増える。お知らせメールの登録会員は増えているが、送れないアドレスも多い。運用して3年となるので、次年度を通してマイナーチェンジしていく方向。

<各委員会>

15) 第26回奈良県理学療法士学会準備委員会（堀内学会長）

報告 堀内学会長より第25回奈良県理学療法士学会についての概要報告がなされた。

16) 第27回奈良県理学療法士学会準備委員会（岡本学会長）

報告 岡本学会長より計画通り遂行されていることが報告された。

17) 表彰審査委員会（堀口委員長）

報告 堀口委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。第26回奈良県理学療法士学会での表彰式に関して、説明がなされた。

18) 新人研修委員会（和田善行部長）

報告 和田部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度より日時の変更や、事務員が遂行可能な業務の移行を行っている。訪問リハビリテーションコースは新人教育プログラムセミナーと同日であり参加者が少なかった。研修会等の同日開催を避けるため、事務員でスケジュール管理が行えるか事務局で確認する。運動器・脳卒中コースの初回は、定員超過によりやむを得ず参加を断ることもあったが2回目以降はなかった。来年度より理学療法士講習会に移行するコースもあるため、3年目以内という区切りはなくなる。その他コースも徐々に移行予定である（31年度以降）。

19) 専門領域委員会（田平委員長）

報告 田平委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。リハ研究論は休会である。発達障害児・者勉強会の主催は古川先生。本会と共催の勉強会も行っている。

20) ブロック活動推進委員会（代理 吉田会員管理部長）

報告 代理 吉田会員管理部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。ブロック別の演題数に関して、説明がなされた。検討課題として以下2点が挙げられた。①中和ブロックは同一施設のみの報告となり、症例数も少なかった。南和ブロックから2症例追加した。②症例報告完結型となっており、偏った症例報告が多い。演題者より参加者への助言を求めることも少ない。以上に対し、②に関しては案内時に例を出すなどの方法が挙げられた。

21) 選挙管理委員会（和田祥武委員長）

報告 和田委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。役員は今年度で任期満了である。

22) スポーツメディカルサポート委員会（部長代理 唄部員）

報告 部長代理 唄部員より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。要望が多いため人数調整が必要となってきた。サポートへの参加人数・新規参加会員が少なく、広報が必要である。

2 3) 地域包括ケアシステム推進委員会（徳久委員長）

報告 徳久委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。リーダー取得会員が少ないため、メリットなど広報していく必要がある。士会指定事業がわかりにくいという意見もあったため、明確にHPやお知らせメールに掲載する。

2 4) 政策委員会（尾崎委員長）

報告 尾崎委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。連盟に関する認知度が低い。今年の連盟会費は集金予定。

2 5) スクールトレーナー推進委員会（石橋委員長）

報告 市町村レベルでの体力測定や教育委員会からの要望（健診）が多くなったため、福本副委員長のみでの対応が困難となり今年度より新規立ち上げた。情報収集をメインに活動を行っている。

2. 28年度決算報告（現状）

報告 布上部長より28年度決算報告に関して、説明が行われた。

3. 各局・各部・委員会事業計画案

<事務局（増田事務局長）>

1) 総務部（中野部長）

報告 中野部長より例年通りの事業計画案が説明された。事務員にて遂行可能な事業は移行していく。

2) 会員管理部（吉田部長）

報告 吉田部長より例年通りの事業計画案が説明された。

3) 財務部（布上部長）

報告 布上部長より例年通りの事業計画案が説明された。マイナンバーや源泉徴収の管理は事務員管理となる。講師料などの振り込みはネットバンキングに変更予定であり、現金授受は減らしていく。

4) 福利厚生部（細川部長）

報告 細川部長より事業計画案が説明された。障害保険に関する事務作業は事務員だが、管理は福利厚生部。新年会の参加年代は若年層が少ない。値段設定を安価にする案があるが、線引きが難しい。研修会の後などに開催するのが最も集まりやすいため、今後は研修部や新人研修委員会とも相談する。

<社会局（西田社会局長）>

5) 医療保険部（江村部長）

報告 江村部長より例年通りの事業計画案の説明がなされた。28年度の診療報酬改定による影響などは収集しにくい。

6) 介護保険部（堀部長）

報告 堀部長より例年通りの事業計画案が説明された。

7) 社会福祉部（榮崎部長）

報告 榮崎部長より例年通りの事業計画案が説明された。自立支援法の情報収集を行っていたが、来年度より情報提供を細かく行う。

8) 理学療法啓発部（岡本部長）

報告 岡本部長より例年通りの事業計画案が説明された。新聞広告掲載作業は継続予定（理事会で承認済み）。理学療法フェスタは士会指定事業になるが、新人プログラム未修了会員の場合は新人プログラムに関してのポイントのみ付与される。上記に関しては徳久理事よりその他士会指定事業も同様である旨が説明された。中村理事より、大和郡山市より3月17日に開催される介護予防支援事業に対しての応援要請があったと報告があった。啓発部の物品貸与は可能だが、部員の参加は困難である。

<学術局（田平学術局長）>

9) 生涯学習部（中村潤二部長）

報告 中村部長より例年通りの事業計画案が説明された。協会指定管理者研修を事業内容に追加。

10) 研修部（中村洋貴部長）

報告 後藤部長より例年通りの事業計画案が説明された。

11) 学術誌部（部長代理 中村部員）

報告 中村部員より例年通りの事業計画案が説明された。

<広報局（松村広報局長）>

12) 会誌部（堀口部長）

報告 堀口部長より例年通りの事業計画案が説明された。

13) ホームページ管理部（赤松部長）

報告 赤松部長より例年通りの事業計画案が説明された。ホームページの編集権限管理を各部で行うようにしていく。協会HPの活用（関係者閲覧用ページ作成）に関しては情報収集し、予算立てを行う。今年中には見積りを提出する。

<各委員会>

1 4) 第 2 7 回奈良県理学療法士学会準備委員会 (岡本学会長)

報告 岡本学会長より第 2 7 回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。検討事項として、参加費用に関して説明がなされた。昨年度まで参加費 1 0 0 0 円～1 5 0 0 円を徴収していた。近畿圏内の他士会はほとんど参加費無料となっている。本会でも無料化してはどうか。理事会で検討する。

1 6) 第 2 8 回奈良県理学療法士学会準備委員会 (代理：石橋会長)

報告 来年度は 9 月開催だがその他学会への影響もあるため、9 月開催は避けたい。分科学会が下半期に集中しているため 7 月までの開催予定とする。具体的内容は今後決めていくと報告された。

1 7) 表彰審査委員会 (堀口委員長)

報告 堀口委員長より例年通りの事業計画案が説明された。

1 8) 新人研修委員会 (和田善行部長)

報告 和田部長より、例年通りの事業計画案が説明された。呼吸器・循環器・運動器リハビリテーションのコースは、日本理学療法士協会の講習会申請が通ったため助成金が出る。また、装具車椅子・訪問リハビリテーション・脳卒中コースは 3 1 年度以降に申請予定である。講習会申請が通過した 3 コースは講習会とわかるようにしたほうがいいのか、新人研修委員会管理でいいのか質問があった。学術局にて検討予定となる。

1 9) 専門領域委員会 (田平委員長)

報告 田平委員長より例年通りの事業計画案が説明された。税理士より講習会費用負担金 (1 回 3 万円) を全額渡すことに対しての指摘があった。

2 0) ブロック活動推進委員会 (藤川委員長)

報告 藤川委員長より例年通りの事業計画案が説明された。症例検討会の案内方法を再考する。

2 1) 選挙管理委員会 (和田祥武委員長)

報告 和田委員長より例年通りの事業計画案が説明された。2 9・3 0 年度の役員選挙に関して説明された。

2 2) スポーツメディカルサポート委員会 (委員長代理 唄部員)

報告 唄部員より例年通りの事業計画案が説明された。来年度は人員募集に向けて広報する。

2 3) 地域包括ケアシステム推進委員会 (徳久委員長)

報告 徳久委員長より例年通りの事業計画案が説明された。来年度より地域ケア会議・介護予防事業の見学・体験支援が追加となる。日本理学療法士協会の補助金申請を行う予定である。

2 4) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 尾崎委員長より例年通りの事業計画案が説明された。石橋会長より院所の所属

長・管理者の情報交換会などの研修会を来年度開催予定のため、政策委員会主催にて行えないかと意見あり。理事会で検討する。

25) スクールトレーナー推進委員会 (石橋会長)

報告 石橋会長より事業計画案が説明された。勉強会ではスクールトレーナーについての概要などを予定している。

26) 災害対策委員会 (西田委員長)

報告 西田委員長より事業計画案が説明された。災害時の理学療法士の派遣、会員の安否確認などがなされる。

4. 29年度予算案報告・審議

石橋会長、布上財務部長から平成29年度事業計画書・収支予算書について説明がなされ、審議の結果、理事全員に承認された。なお、事業計画書、収支予算書の軽微な事項の修正については会長に一任する。

(午後の部)

5. 資金調達及び設備投資の見込みについて

資金調達及び設備投資の見込みについて、審議の結果、来年度の資金調達及び設備投資は行わないことが理事全員に承認された。

6. 会長行動報告

- 12/4 新人研修訪問リハビリテーションコース 修了書授与
- ／4 スポーツメディカルサポート委員会 第7回勉強会
- ／4 兵庫県理学療法士会スポーツ活動支援部 懇親会
- ／4 第3回新人教育プログラムセミナー
- ／11 ならマラソン2016
- ／22 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構 現地調査
- ／28 日理協 第2回人材育成対策本部会議
- 1/4 調整会議
- ／14 指定管理者研修会(初級)、新年会
- ／15 定例(拡大)理事会 第5回

7. 会員異動承認

平成28年10月23日から平成29年1月12日までの会員異動が理事全員に承認された。

8. 総会議案について

- ・第24回定期総会の日程・会場および議案は以下の通り決定した。

(日程) 平成29年5月20日(土)

(会場) 会場は総務部で調整を行う。

(議案) 第1号議案 平成28年度事業・決算及び監査報告の承認に関する件

第2号議案 平成29年度事業計画・予算案の承認に関する件

第3号議案 平成29年度・30年度役員選出に関する件

第4号議案 選挙管理委員の選出に関する件

9. その他

1) 会員向け広報について(門脇監事)

報告 門脇監事より、奈良県理学療法士協会の活動を会員が周知していないのではな
いかと意見があった。学会での発表等、広報を検討する必要あり。

2) 公文書について(増田理事)

報告 増田理事より公文書発行承認一覧について報告がなされた。

3) 協会指定管理者(職業別)中央研修会の開催と世話人派遣について(増田理事)

報告 本会から生活期及び急性期のそれぞれの世話人が選出され、中央研修会への参
加が決められた。生活期の世話人に西田理事、急性期の世話人に北村理事が選
出された。

4) 災害対策委員会(石橋会長)

報告 平成29年4月1日より災害対策委員会の立ち上げを行い、委員長は西田理事に
決められた。

以上